

平成23年度 第39回 岐阜県高等学校選抜バスケットボール大会
 兼 第42回 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会県予選会
 大会6日目:平成23年10月30日(日)
 会場:岐阜メモリアルセンターで愛ドーム

男子の部

<審判>

準決勝 美濃加茂 93 $\left[\begin{array}{l} 18 - 19 \\ 21 - 7 \\ 25 - 13 \\ 29 - 31 \end{array} \right]$ 70 富田 大江裕之・名越龍男

第1ピリオド、美濃加茂はオールコートマンツーマン、富田はハーフコートマンツーマンでスタートする。美濃加茂が 范のゴール下シュートで先制すると、富田は 石田のミドルシュートですぐに応戦した。高さで勝る美濃加茂は 赤土、 范がゴール下を支配するが、富田も 池上を中心にドライブからインサイドの 安藤に合わせて得点し、一進一退の攻防が続く。19-18と富田が1点のリード。

第2ピリオド、美濃加茂は 范のリバウンドシュート、 赤土のゴール下シュートで波に乗り始める。富田はディフェンスを2-3ゾーンに変えるが、美濃加茂は 横山の3点シュート、 赤土、 平佐田のゴール下シュートが決まってリードを広げる。美濃加茂が39-26とリードを広げて前半を終了した。

第3ピリオド、富田は 児島の3点シュート、 山田のドライブで得点をあげるが、美濃加茂は 赤土のリバウンドシュート、 打江の速攻でのバスケットカウントなどが決まって追い上げを許さない。美濃加茂は1-2-1-1オールコートプレスを仕掛けて相手のミスを誘い、さらにリードを広げて64-39でこのピリオドを終えた。

第4ピリオド、美濃加茂はオールコートプレスから 平佐田のミドルシュートやゴール下シュート、高橋の3点シュート、 打江の活躍により得点を重ねる。しかし富田も気迫あふれるプレーを見せて、 山田のドライブ、 真鍋の3点シュート、 石田のインサイドなどで得点し、互角の展開となった。結局、高さと地力に優る美濃加茂が、 松井を中心とした展開の速いバスケットで、中盤のリードを守って93-70で勝利した。(林紗規子)

準決勝 岐阜農林 75 $\left[\begin{array}{l} 18 - 15 \\ 12 - 12 \\ 25 - 10 \\ 20 - 11 \end{array} \right]$ 48 岐阜総合 増田博徳・棚橋英一

第1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタートする。お互いに速い展開から、岐阜農林は 吉田、 水口のドライブ、 早崎の3点シュートで得点する。対する岐阜総合は、 光石、 古澤の1on1や、 山川の2連続3点シュートで得点し、互角の展開となる。岐阜農林は終了間際に 早崎の速攻が決まり、18-15とリードして第1ピリオドを終える。

第2ピリオド、岐阜農林は相手のディフェンスを攻めあぐむが、 田中のドライブやゴール下シュートで得点する。岐阜総合は、速いパス回しから 田中のゴール下シュート、 山川のジャンプシュートで追い上げ、 古澤の3点シュートで逆転した。その後岐阜農林は、激しいディフェンスで相手のミスを誘い、 早崎の速攻や、 林の3点シュートで再逆転して、30-27で前半を終了した。

第3ピリオド、岐阜農林は激しいディフェンスから速い攻めに持ち込み、 吉田、 早崎のドライブや、 田中のジャンプシュートで得点し、36-27とリードを奪う。岐阜総合は、 古澤の3点シュートや 光石の速攻で2点差まで追い上げるが、リバウンドを頑張った岐阜農林が流れを引き戻し、 水口のゴール下シュート、 吉田や 早崎の速攻、 小島の3点シュートで得点し、55-37とリードを広げて最終ピリオドを迎える。

第4ピリオド、岐阜農林は 小島の3点シュート、ミドルシュートが確実に決まり、さらにリードを広げる。岐阜総合も、 山川のジャンプシュート、 松岡のゴール下シュートで踏ん張りを見せるが、及ばない。結局、リバウンド、走力に勝った岐阜農林が、75-48で快勝し、決勝へと駒を進めた。(吉福司)

女子の部

<審判>

準決勝 岐阜女子 98 $\left[\begin{array}{l} 24 - 11 \\ 25 - 6 \\ 22 - 12 \\ 27 - 13 \end{array} \right]$ 42 高山西 大豆村斉・廣瀬卓哉

第1ピリオド、岐阜女子はオールコートマンツーマン、高山西はハーフコートマンツーマンでスタートした。高山西は菅沼のミドルシュートで先制したが、岐阜女子は坂田、梶川のドライブや3点シュートが決まり、ディフェンスでも野原、松島がスティールをして得点につなげ、勢いに乗る。岐阜女子は激しいプレッシャーで相手にリズムを作らせず、24-11とリードする。

第2ピリオド、高山西はオールコートプレスで相手のミス誘うが、それに対応した岐阜女子は、梶川、松島、小林の速攻やインサイドプレーで得点を重ねていく。前半を終わって岐阜女子が49-17と大きくリードした。

第3ピリオドに入っても、岐阜女子は近田、坂田、水野のドライブやゴール下シュートで得点を重ね、勢いは止まらない。71-29と岐阜女子がさらにリードを広げて、最終ピリオドを迎える。

第4ピリオド、岐阜女子は集中力を切らすことなく点差を広げていき、終始主導権を握ったまま98-42で勝利して、決勝へ駒を進めた。高山西は粘り強いディフェンスから山下、筒井を中心に活路を見いだそうとするが、相手の激しいディフェンスを攻めきれず、点差を縮めることはできなかった。(林紗規子)

準決勝 岐阜総合 111 $\left[\begin{array}{l} 27 - 16 \\ 27 - 18 \\ 30 - 11 \\ 27 - 11 \end{array} \right]$ 56 長良 小牧秀則・古田 怜

第1ピリオド、岐阜総合はオールコートマンツーマン、長良はハーフコートマンツーマンでスタートする。岐阜総合は越田のゴール下シュートや、渡部、鈴木が3点シュートで得点する。対する長良も松岡、黒見が3点シュートを決め、一進一退の攻防が続く。その後、岐阜総合は激しいディフェンスで相手のミス誘って、羽賀の速攻や、牧田の3点シュートで得点し、27-16で第1ピリオドを終えた。

第2ピリオド、岐阜総合は越田の力強いリバウンドで主導権を握る。ディフェンスでも激しいプレッシャーをかけて相手のミス誘い、牧田、越田の速攻、渡部のドライブで得点する。長良も奥村のミドルシュートや松岡の3点シュートで対抗するが、54-34と岐阜総合がリードを広げ、前半を終了する。

第3ピリオドに入っても流れは変わらず、岐阜総合は激しいディフェンスから、渡部の速攻や、越田のゴール下シュート、リバウンドシュートで得点していく。長良は終盤に松岡、柴田の3点シュート、奥村のミドルシュートで意地を見せるが、相手のディフェンスを攻めきれず5分間ノーゴールの場面もあった。84-45で第3ピリオドを終了。

第4ピリオド、岐阜総合は控えの選手に替えるが流れは変わらず、片桐の速攻や、後藤、大野のリバウンドシュートで得点した。そのままリードを保った岐阜総合が111-56で勝利して決勝へと駒を進めた。長良も柴田のミドルシュートや久野のドライブで得点したが、点差を縮めるには至らなかった。(吉福司)